

石巻市中央一丁目地区被災市街地復興土地区画整理事業概要

1 一般事項

(1) 名 称

石巻市中央一丁目地区被災市街地復興土地区画整理事業

(2) 施行者

石巻市

(3) 施行地区面積

約 1.5 ha

(4) 施行期間

平成 25 年度～平成 29 年度

(5) 事業の目的

市役所大通り商店街を中心とする本地区は、震災の津波等により甚大な被害を受けた地区であり、住宅に困窮する世帯への住宅供給の促進とあわせ、商店街の街並みを取戻すことが強く望まれている地区です。

このため、区画整理事業手法による土地の交換・再配置を行い、都市計画道路等の都市基盤整備とあわせ、街なか居住の再生に向けた復興公営住宅や地域コミュニティの場となる集会所、既存商店街の復興を図ることを目的とする。

特に、東日本大震災発生時には、日和山方向への避難車両が都市計画道路門脇稲井線に集中し、道路幅員が狭くなっている本地区周辺では交通渋滞が発生し避難の妨げとなったことから、道路拡幅整備と共に、復興公営住宅の建設を行い、安全安心で秩序ある市街地の形成を目指すものとする。

2 概要の一覧

(1) 施行前後の土地利用状況表

項 目		現 況		事 業 概 要	
地区の人口		41人		約160人	
計画戸数		18戸		67戸 (復興公営住宅35戸含む)	
地区の人口密度		27人/ha		約107人/ha	
土 地 利 用	道 路	3,220 m ²	21.5%	5,590 m ²	37.3%
	水 路	320 m ²	2.1%	—	—
	緑 地	60 m ²	0.4%	—	—
	宅 地	11,400 m ²	76.0%	9,410 m ²	62.7%
	(一般宅地)	(11,400 m ²)	(76.0%)	(7,830 m ²)	(52.2%)
	(公営住宅)	—	—	(1,580 m ²)	(10.5%)
	計	15,000 m ²	100.0%	15,000 m ²	100.0%

(2) 住宅建設までのスケジュール (予定)

